

中間支持部通過式 常設水平親綱システム

セーフスライダー

■移動用途（水平）
■作業用途*

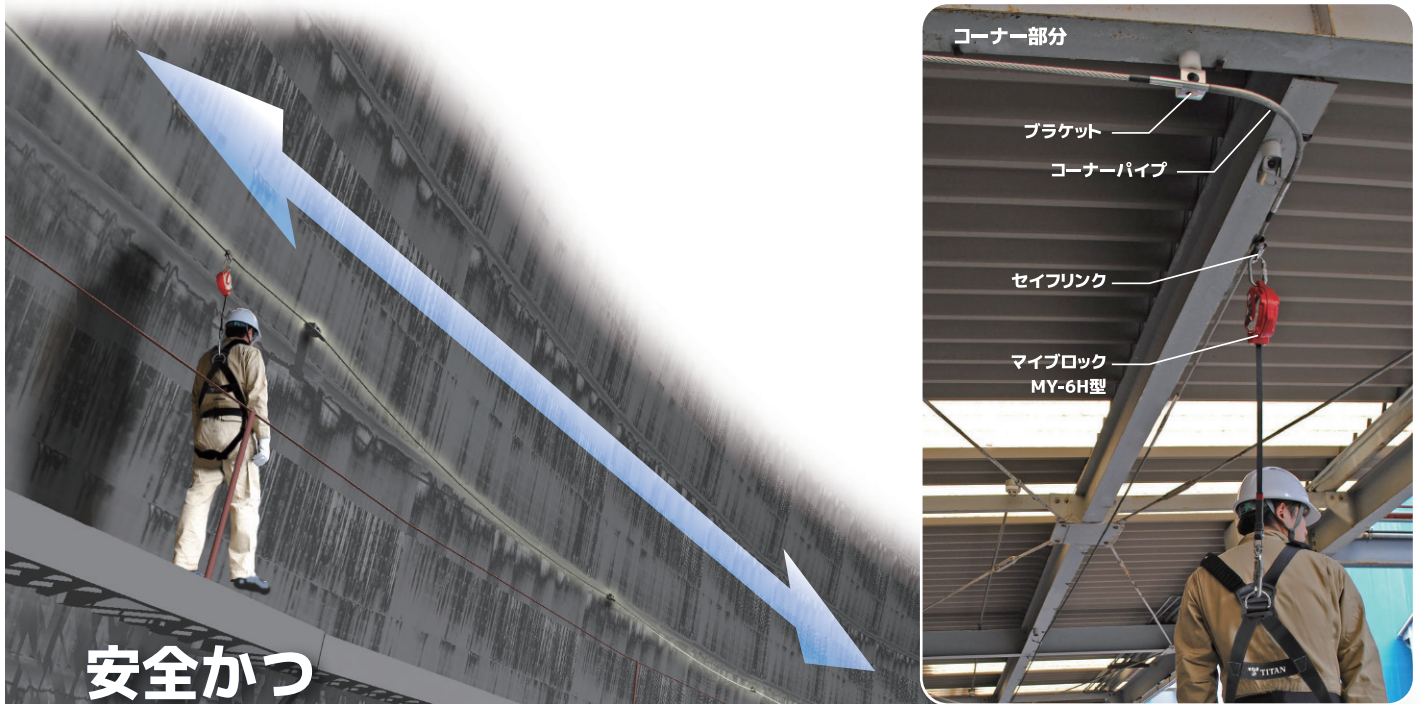
* 墜落制止用器具を併用してください。

高所での水平移動で、フックの掛け替え不要。

セーフスライダーは、墜落を阻止し、かつ身体へのダメージができる限り軽減されるように設計されています。

同時に、高所作業に於ける作業・移動スペースを制限することも可能です。

両端を建造物の壁面や構築物の一部に固定したワイヤケーブルを作業エリアに設置します。

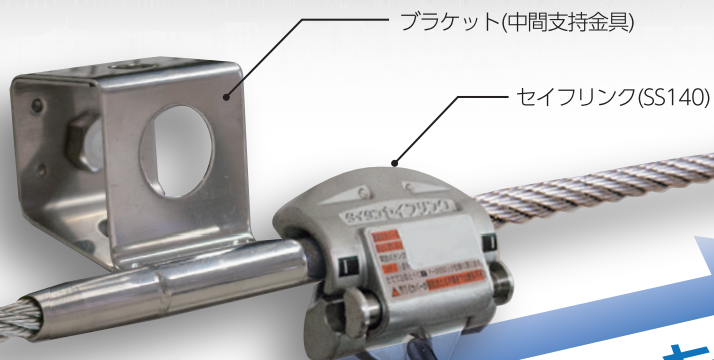


※画像は使用イメージです

安全かつ
スムーズな移動が可能に!



直径12mm 7×7
ステンレスワイヤケーブル



優れた
通過性!

- 端から端までフックを掛け替えることなく安全に移動できます。
- 直線部に限らず、内・外のコーナー部にも取付可能。
水平から傾斜角7°以内の範囲に対応できます。
- 2つのローラが組み込まれた開閉着脱式のセーフリンクは、
ブラケットやコーナーパイプを通過する際も動きがたいへんスムーズです。
- ブラケットは最長で6m間隔での取り付けが必要です。

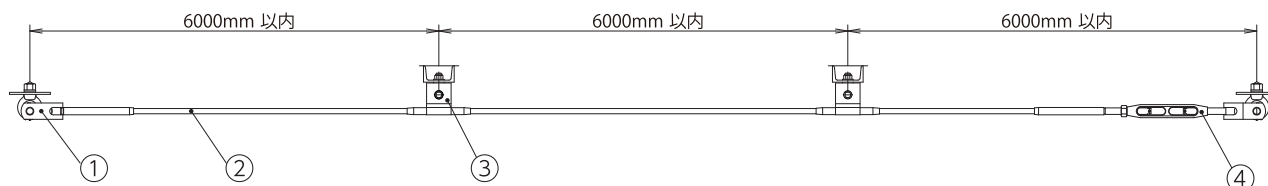
ショックアブソーバ

お願い お見積りには各種部材、及び数量の決定が必要なため、設置場所に関する図面をご用意ください。

★ セフスライダーのパーツ単品販売はいたしかねます。

設置イメージ

※図は一例です。



- ①端末継ぎ手ユニット(TT) 重量: 約650g (取付用アイボルト含まず)
- ②ワイヤケーブル(直径12mm) 重量: 約570g/m
- ③ブラケット(中間支持金具) 重量: 約370g (ボルト・ナット・ワッシャ含む)

ケーブルの張力を最適に調整

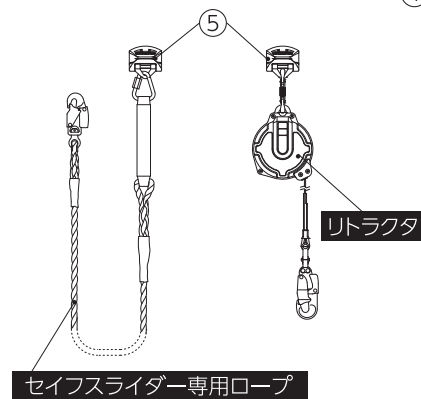


④テンショナー(緊張器)ユニット(TUS)
重量: 約1,380g

便利な開閉・着脱式



⑤セフリンク(SS140)
重量: 約550g



○セフスライダーの全長によって、必要な部材の個数が異なります

セフリンクの取り付け方



左右2ヶ所の解放ボタンを同時に押す



①の状態のまま口を開く



任意の位置でワイヤケーブルに取り付ける

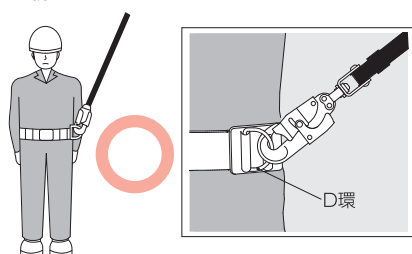
任意の場所に
簡単に取り付け可能。

使用時のご注意

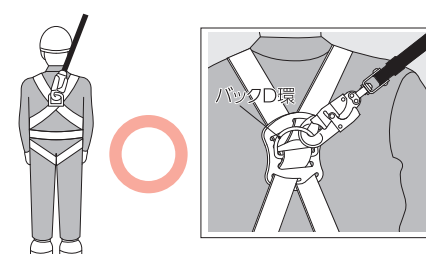
「セフスライダー専用ロープ」、または「リトラクタ」のフックまたはカラビナを墜落制止用器具のD環に確実に直接接続する。

正しい使用例

■ 胸ベルト

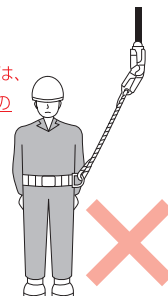


■ フルハーネス



誤った使用例

フックまたはカラビナは、必ず墜落制止用器具のD環に直接掛けてください。
フック同士を連結したり、誤って工具ホルダーに掛けたりしないでください。



サンコー株式会社

<http://www.sanko-titan.co.jp/>

本社・本社工場 〒532-0033 大阪府大阪市淀川区新高1丁目14番7号 TEL.06-6394-3541(代) FAX.06-6395-0041
東京支店 〒160-0004 東京都新宿区四谷4丁目2番5号 TEL.03-3352-5404 FAX.03-3350-5320
北海道営業所 〒003-0011 北海道札幌市白石区中央1条7丁目8番1号 TEL.011-864-4033 FAX.011-864-4035
東北営業所 〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1丁目1番8号 TEL.022-797-9860 FAX.022-797-9851
名古屋営業所 〒456-0056 愛知県名古屋市中区三番町22番15号 TEL.052-653-5770 FAX.052-653-5810
九州営業所 〒814-0164 福岡県福岡市早良区賀茂4丁目6番28号 TEL.092-873-0392 FAX.092-873-0948
淀川商品センター/岡山工場

記載の製品以外の写真はイメージであり、実際とは異なります。印刷のため、実際の色と異なって見える場合があります。
製品の仕様は、改良の為、予告無く変更される場合があります。

販売店